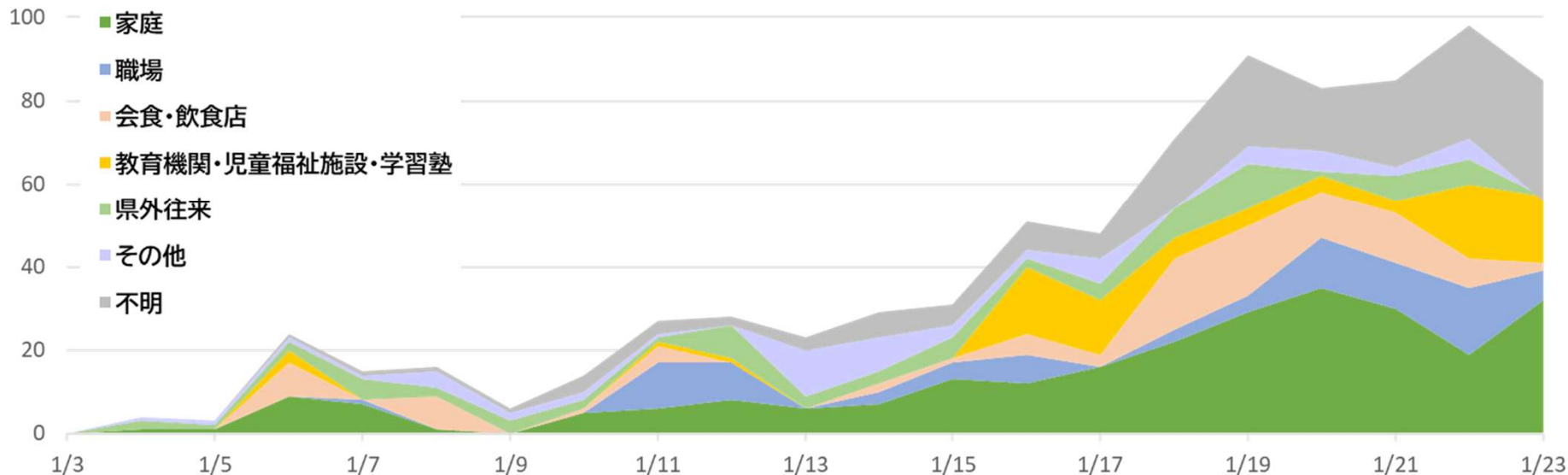


第6波における感染状況 (1/4~1/23公表事例集計)

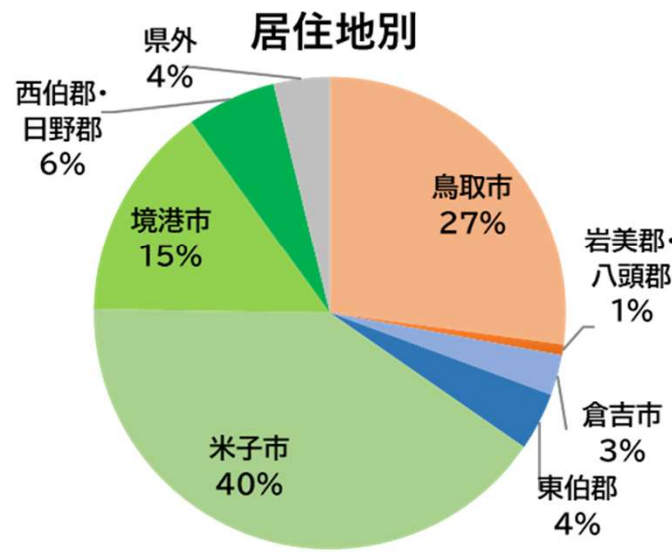
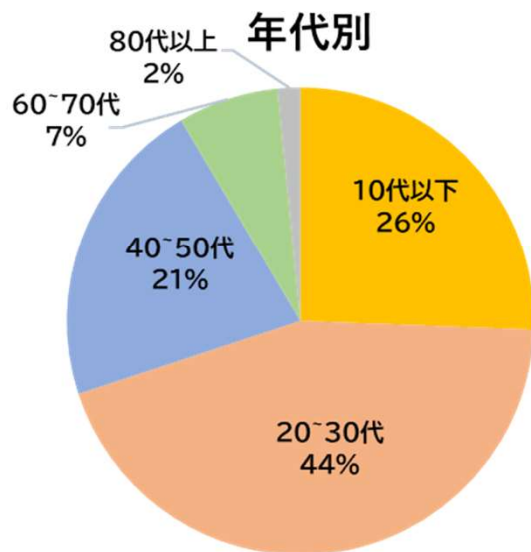
資料 1-1

(実数:人)

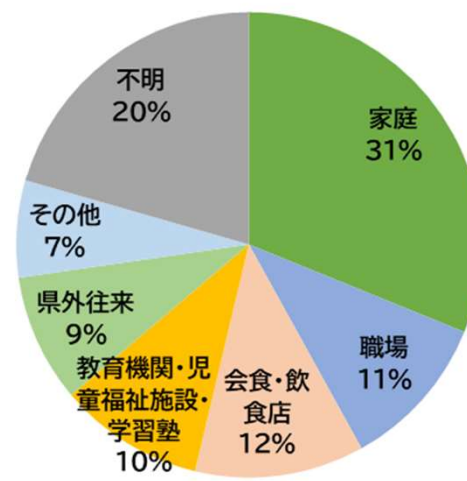
推定感染経路 (場所) の推移



【割合】



推定感染経路 (場所)



鳥取県版新型コロナウイルス警報（1月24日現在）

県内全域に「特別警報」を発令します。

各圏域でクラスターが発生するなど、県内全域で感染拡大の様相があります。

県民の皆様には、高い緊張感をもって感染予防対策の徹底をお願いします。

地域	発令区分	備考
東部地区	特別警報	1/24～
中部地区	特別警報	1/24～
西部地区	特別警報	1/18～

県内で発生したクラスター（令和4年1月）

1月以降、昨日までに県内各地で12件のクラスターを確認。

事例番号	確認日	発生施設	所在地	陽性者数（1/23現在）
29	R4.1.10	接待を伴う飲食店	鳥取市	9人
30	R4.1.15	学習塾	鳥取市	15人
31	R4.1.16	久松小学校	鳥取市	16人
32	R4.1.16	中ノ郷小学校	鳥取市	14人
33	R4.1.18	接待を伴う飲食店	境港市	18人
34	R4.1.20	鳥取市内建設現場の休憩室	鳥取市	13人
35	R4.1.20	余子小学校	境港市	7人
36	R4.1.21	日本郵便株式会社倉吉郵便局	倉吉市	8人
37	R4.1.21	専門学校	鳥取市	7人
38	R4.1.23	幼稚園	米子市	17人
39	R4.1.23	認定こども園	米子市	6人
40	R4.1.23	ながせこども園	湯梨浜町	15人

専門家の意見を踏まえた県立学校の点検及び感染防止対策の徹底

◆ クラスター事例等に係る専門家の調査（1月18日（火）実施）・指摘事項

<基本的対策>

- 不織布マスク、正しいマスクの着用方法の徹底
- 空気の流れを踏まえた換気（一方向で出口は入口より広くする）
- 石鹸等による手洗い・消毒、共用物品の消毒のより一層の徹底

<教科指導>

- 合唱、リコーダーの演奏等、飛沫が多く飛ぶような活動は行わない
- 体育時において、接触を伴う活動は行わない
- 体育等の更衣の際も、マスクを外さない・話をしないことを徹底

<その他>

- 掃除の時間、雑巾がけは控える（目・口が床のウイルスに近い）
- 食事の際は、対面とならない工夫を行い、黙食を徹底する

◆ 県立学校の緊急点検（1月19日（水）、24日（月）実施）

感染対策チェックリストに基づき管理職から聴き取りを行うとともに、部室、職員室等の現地確認

※上記の、確認・指摘事項を踏まえ、ガイドラインの見直しを行い、周知徹底

◎ オミクロン株の感染が急拡大する中、学校の感染防止対策を徹底するため、市町村におかれても、同様の点検をご検討お願いします。

→県教育委員会も、情報提供や人的支援等を実施

幼稚園・保育施設等における感染防止対策

幼稚園のクラスター事例において、専門家による現地指導を踏まえた指導事項

〔職員・園児等のマスク着用〕

- 職員、園児、保護者は、不織布マスクを正しく着用(鼻を出したマスクはダメ)

〔2歳未満児〕マスクの着用が難しいため、小人数単位で接触を減らす工夫を行う

〔可能な限り距離をとった保育活動〕

- 食事の際は、前・横にパーテーションを置く
- ロッカー使用時等は一斉ではなく、間隔を空ける、順番に使用するなど密を回避
- 歯磨き、うがい、手洗いのときに密の回避、終了後に洗浄消毒実施
- 園児送迎時、園児の手拭きタオル、朝の始まりの会等密の回避
- 鍵盤ハーモニカなどマスクを外して使う楽器の使用を控える
- お遊戯、歌遊び等もマスク着用を徹底し、全員一方向、間隔1mを開けて行う

〔2歳未満児〕間隔1mを開けて園児間の距離を確保、活動後の消毒

〔正しい手洗い・手指消毒〕

- 遊びや食事などの前後には、頻繁に手指消毒を実施

〔共有の物品・場所の消毒〕

- 共有物は、頻繁に消毒を実施。消毒が難しいものは、複数購入等で使用後交換。使用済みのものは、消毒。

市町村と連携し、県内幼稚園・保育施設等の緊急点検を感染対策チェックリストに基づき実施<1月25日(火)~31日(月)>

在宅療養者支援に関する県・市町村連携

鳥取県・鳥取市と県内市町村が、連携して在宅療養者の支援を実施する体制を構築。

(県、市町村が連携事業に関して覚書を締結)

市町村と連携・共同して実施する内容

➤食料品、生活必需品等の配付

➤在宅療養者の健康観察（保健師等）

→きめ細やかな療養者サポートの実施が期待できるほか、
更なる感染拡大に対しても対応力を強化

※保健所と住居地市町村とが在宅療養者情報の共有を行うに当たっては、在宅療養者の意向に配慮するとともに、適切に対応する。

在宅療養のしおり ～安心して在宅療養していただくために～

オミクロン株感染の特徴

- 感染から発症までの期間が約 2 ～3日と短い
- 約 9 割に発熱や咽頭痛などの風邪症状があり、高熱の発現もみられる

体調が思わしくない場合

健康観察票等でお伝えする連絡先へご連絡ください。24時間体制で電話対応します。

在宅療養中の注意点

- 家ではどんな感染対策が必要？
できるだけ個室で過ごし、身の回りのものは共用しないでください。こまめに手洗いや換気をしてください。
- 食料の確保に困ったら・・・
食料が確保できないかたには保存食セットをお届けします。また、経口補水液やゼリーなど、発熱者の体調に配慮した食料品を必要に応じてお届けします。

My HER-SYSをご活用ください

- 「My HER-SYS」は、在宅療養者等がスマホを活用し、ご自身で健康状態を日々入力するツール
- 入力された情報から在宅療養者の健康状態を把握し、健康サポートを実施

在宅等支援センター

ショートメールを送付

<文面例>

HER-SYS（厚生労働省新型コロナウイルス感染者等情報管理システム）です。

保健所から健康観察入力画面のURLを送付します。こちらから健康状態を入力してください。

URL:

ID:

リーフレット:

不明点は上記保健所にご連絡ください。

※保健所からのメッセージ
<独自案内文が記載されます>

在宅療養者

本人がスマホ等で入力
(2回/日)

<入力画面>

オミクロン対策 「寅」の巻

其の壹

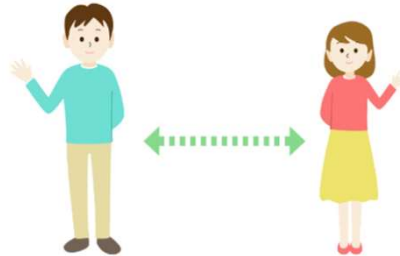
マスクは正しく**着けます**



オミクロンでもマスクは有効です

其の貳

人と人、**間が愛だ**



距離がとれない場合、パーティションを利用し、大声は控えて

其の参

少々の症状でもご連絡を



体調悪ければ登校や出勤は止める。
かかりつけ医、受診相談センターに連絡を

其の肆

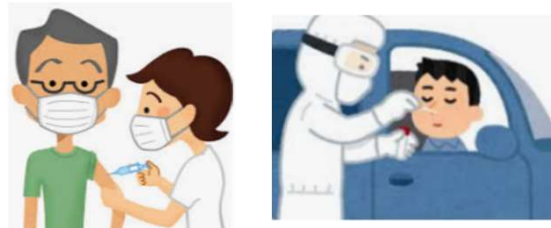
飲食は**マナーを守って**
楽しまな



飲食店や自宅でも、大人数・大声・大皿・大騒ぎは控えてマスク会食

其の伍

ワクチン接種や
検査を受けんさい



ワクチンはオミクロンにも有効です。
不安な方は検査を受けてください

其の六

幸せは予防で呼ぼう



換気、手洗い、消毒など基本的な
感染対策を徹底

安全安心・経済回復に向けた支援策(11月補正予算)

【観光誘客】

- 新たに隣接県民を対象とした「スペシャル・ウェルカニキャンペーン」
- We Love 山陰キャンペーンの期間延長
- Go To 鳥取キャンペーン2.0
(※Go To トラベル2.0開始後の本県への観光需要取り込み策としてバスツアー支援など)

【事業者支援】

- コロナ禍再生応援金（経営の厳しい認証事業所を対象にした感染対策を徹底するための支援）
- 事業転換支援（新事業分野進出、新商品開発への支援）

【飲食店の需要喚起】

- 安心エリア版割増クーポン食事券
- お食事クーポン券第2弾

【農林水産業の基盤強化】

- 産地パワーアップ、鳥取型低コストハウス導入、木材増産体制整備
境港高度衛生管理型市場整備